

# 総合的な学習の時間学習指導案

令和元年 11 月 13 日（水）第 5 校時（14：05～14：50） 5 年 組教室

小学校 5 年 組 指導者

## 授業の視点

地産地消を広めるための発信手段を検討する場面において、エキスパート学習で調べたことをもとに、それぞれの発信手段のメリットとデメリットを提示しながら発表することで、それぞれを比較し、自分の目的に合った発信手段を選ぶことができるであろう。

## 1 単元 「地元の食材を広めよう～地産地消～」

### 2 単元設定の理由

#### （1）教材観

群馬県では、恵まれた自然条件や立地条件を活かした、多彩な野菜の生産が年間を通して行われている。そのため、全国の中でも、上位の野菜生産県として首都圏への重要な野菜供給産地となっている。

市も野菜の生産に力を入れ、耕地面積は群馬県内において 4 位（2018 年）である。また、首都圏に出荷するだけでなく、「市地場産農作物等利用促進協議会」を中心に、地産地消を推進している。最近では、地場産農作物のブランド化にも力を入れ、ブランド野菜の開発・生産に努めている。

小学校 5 年生では、社会科「わたしたちの生活と食料生産」において、農業や水産業、地産地消についての学習を行ってきた。地産地消という言葉聞いたことはあるが、なぜ大切なのかについては、知らなかった児童も多い。また、市が地産地消を推進していることを知っている児童については、半数もおらず、今ひとつ浸透していないという現状がある。そのため、調べて行く中で、新しい発見や初めて知ることも多く、主体的な学習を行うことに対して、適していると考えられる。

さらに、地元の野菜は、給食でも使用されており、児童にとって身近なものである。社会で学習した地産地消の知識と関連させながら、地元の食材に焦点を当てることで、興味・関心を持って学習を進められるのではないかと考える。

本単元「地元の食材を広めよう～地産地消～」では、協同して地元の食材の魅力について調べる過程の中で、地産地消に関わる生産者の思いや願いを知り、地域の一員としてその思いを実現させようとする態度を育てたい。また、実際に PR 活動を行うことで、地域の一員としての自覚と育むとともに、協同で学習したことを通して、達成感と自信を持つことができるであろうと考え、本単元を設定した。

#### （2）児童の実態（男子 名、女子 名、計 名）

〈知識及び技能〉

〈思考力・判断力・表現力〉

〈学びに向かう力・人間性〉

### 3 目標

地元の食材を調べる活動を通して、その良さや特徴について理解するとともに、地産地消に関わる生産者の思いや願いを感じることで、地元の食文化を大切にしようとする態度を育てる。

〈知識及び技能〉

地域独自の食文化があることやブランド化を目指す農畜産物があることが分かり、地産地消のメリットや農畜産物のブランド化に向けての課題に気付く。

〈思考力・判断力・表現力〉

地域の農畜産物の特徴について、インタビューやインターネットによる調べ学習をしたりして情報を集め、そのよさや課題を生かし「地域の農畜産物の広める方法」としてまとめ、発表することができる。

〈学びに向かう力・人間性〉

地域の農畜産物の特徴やそれを広める方法について、繰り返し考えることを通して、地元の食文化の魅力を見付け、それを広めていこうとする。

### 4 評価規準

| 評価の観点         | おおむね満足できる状況   |
|---------------|---|
| 知識・技能         | ・地元の食材について、その特徴や良さについて理解している。<br>・地産地消に関わる生産者の思いや願いについて、気付くことができる。    |
| 思考・判断・表現      | ・調べた情報を整理し、地元の食材の特徴や良さについて考えるとともに、どのようにしたら地元の食材を広めることができるかを考えようとしている。 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | ・地元の食材を広めるために、自分たちができることを進んで考え、実践しようとしている。                            |

### 5 指導の計画 【年間指導計画 参照】

## 6 指導方針

### 【課題設定の場面】

- ・地産地消についてのイメージを広げるため、ウェビングを活用する。
- ・地元食材の魅力について知るため、インターネットを活用する。その際、ベネッセコーポレーションに協力を依頼し、リンク集を作成しておくことで、全員が調べられるようにしておく。
- ・市で生産されている「ブランド野菜」について調べることで、その魅力について知り、地元の食材を広めたいという気持ちが持てるようにする。
- ・ワールドカフェ方式で話し合うことで、活発的に意見交流ができるようにする。
- ・発信手段を選ぶ場面において、エキスパート学習でそれぞれの発信手段のメリット、デメリットを調べ、発表した後に、それぞれ選択させることで、目的に合った発信方法を選べるようにする。
- ・課題解決のための計画書を作成し、これからどのような活動していくのか、見通しが持てるようにする。

### 【情報の収集の場面】

- ・同じ課題を持つ児童同士でグループを作ることで、これからの活動を意欲的に進められるようにする。
- ・インターネットや書籍の活用に加え、家庭にインタビューして情報を収集できるようにする。その際、国語科で学習したインタビュー方法（「きいて、きいて、きいてみよう」）を想起させ、相手の立場に立って話が聞けるようにする。
- ・市における地産地消の現状を理解するために、JAに依頼し、農家の方から直接、地産地消について、話しを聞く機会を設ける。

### 【整理・分析の場面】

- ・収集した情報を整理する際、国語科の「次への一歩—活動報告書—」と関連させることで、必要な情報を選択できるようにする。
- ・KJ法を用いることで、調べた事柄をカテゴライズし、視覚的に分かりやすいように整理していく。
- ・整理・分析した事柄を、最後のまとめ、表現で活用することを意識しながら進めていく。

### 【まとめ・表現の場面】

- ・ポスターセッションの形式で、発表の場を設けることにより、他のグループの学習を互いに見せ合う機会を設ける。
- ・作成した具体物については、JAに協力を依頼し、JAや地元の食材を扱うお店、また、公民館などに掲示させてもらうとともに、回覧板を通して、地域に発信できるようにしていく。
- ・調べたことを発表して終わりにするのではなく、振り返りをするすることで、これからも地産地消について、自分たちができることを考えていけるようにする。
- ・JA女性部の方に依頼をして、実際に作ったレシピを基に、料理を作ってもらうことで、改めて地元の食材の魅力を知り、これからも地産地消を広めていこうとする気持ちを持たせる。

7 本時の学習

(1) ねらい

それぞれの発信手段のメリット・デメリットについての発表を聞くことで、自分の目的に合った発信手段を検討し、選ぶことができる。

(2) 準備

教師：ワークシート、メリット・デメリット・どのような目的の人におすすめかを書いた色画用紙

本時の流れを書いた紙

児童：筆記用具、総合ファイル

(3) 展開

| 学習活動   | 支援及び留意点  | 時間        | 観点評価項目（方法） |
|--|--|-----------|------------|
| <p>1 今までの学習を振り返ると共に、本時のめあてと流れをつかむ。</p>   | <p>・今までの学習を振り返り、農家の方から聞いた「地元の食材を、もっと食べてもらいたい・買ってもらいたい」という思いを確認する。その思いを達成するために、今まで調べてきたことを地域に発信していくということを改めて確認し、本時への意欲を持たせる。</p>            | <p>5分</p> |            |
| <p>めあて：地域の人が、「もっと地元の食材を買いたい」と思えるような発信手段を選ぼう。</p>   |  |           |            |
|  | <p>・本時は、今までにまとめた、発信方法のメリット・デメリットを発表することを伝える。また、その発表を聞いて、<u>自分の目的</u>に合った発信手段を選ぶという流れを、黒板に貼った紙を見ながらつかませる。流れがつかめたかについては、抽出児童C（低位）に確認を行う。</p> |           |            |
| <p>○子ども達が考えた、<u>地産地消を広める目的</u>の例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伊勢崎の美味しいブランド野菜を食べてもらいたい。</li> <li>・地元の野菜を食べ、安心・安全な食生活を送って欲しい。</li> <li>・伊勢崎市の食糧自給率を上げたい。</li> <li>・地産地消が、エコロジーに繋がることを伝えたい。</li> </ul> |  |           |            |

|  |  |           |  |
|--|--|-----------|--|
| <p>2 グループごとに、色画用紙を用いて発表する準備をする。</p>  | <p>・児童が考えた、7つの発信方法について、4人または5人を1班とし、発表を行う。発表の際、班員それぞれに役割を持たせ、全員が活躍できる場を設定する。</p> | <p>7分</p> |  |
| <p>○グループ編成（児童が考えた7つの発信方法）</p> <p>①ポスター ②広告 ③レシピ ④新聞<br/>⑤パンフレット ⑥リーフレット<br/>⑦宮二小ホームページ</p>   |  |           |  |
| <p>○発表の役割</p> <p>A メリット発表<br/>B デメリット発表<br/>C どのような目的の人におすすめかを発表<br/>D ①具体物の提示（質問を聞く）<br/>(E 質問を聞く)</p>  |  |           |  |
| <p>・発表内容を明確にするために、「メリット」、「デメリット」、「どのような目的の人におすすめか」という観点から発表させる。</p> <p>・色画用紙を使い、赤「メリット」、青「デメリット」、黄「どのような目的の人におすすめか」に分けることで、視覚的に分かりやすいようにする。</p> <p>・実際にある広告やパンフレット、リーフレットといった具体物を提示しながら発表させることで、言葉だけでは理解しにくい部分を補うようにする。</p> <p>・発表する際のポイントとして、「どうしたら相手に伝わりやすいか」と児童に問いかける。その後、「大きな声で」「ゆっくりと」「聞く人の目を見て」の3つを確認した上で、発表の練習を行う。また、目安として、1班、質問も含め3分以内で発表することも伝えておく。</p> |  |           |  |

|  |   |            |   |
|--|---|------------|---|
| <p>3 色画用紙を用いて、「メリット」「デメリット」「どのような目的の人におすすめか」について、1班ずつ発表する。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1班ずつ教室の前側に並び、班の全員で発表させる。また1班、質問を含め、3分以内で発表を行う。</li> <li>・ 聞くときの視点として「自分の伝えたいことが、全て書けるか」「教えたい情報が、相手に伝わりやすいか」「おすすめにあったか」を提示し、ワークシートに「◎、○、△」を付けられるようにすることで、最後に比較し、選びやすくすると共に、発表の上手さに囚われないようにする。</li> <li>・ 発表をして、分かりづらかった部分や、質問をされて答えられなかったことに関しては、授業者が補うようにする。</li> <li>・ 発表に使った色画用紙については、黒板に貼ることで、それぞれを比較できるようにする。</li> </ul> | <p>23分</p> | <p><b>思</b> どのようにしたら地元の食材を広めることができるかを考えようとしている。<br/>(観察・ワークシート)</p> |
| <p>4 発表から、自分の目的に合った発信手段を選ぶ。</p>                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ワークシートに書いた「◎、○、△」を参考にして、自分が用いる発信手段を選び、ワークシートにまとめる。</li> <li>・ 決めたことに関して、理由を書かせることで、発表手段として、どうしてそれが優れているのかを確認させる。</li> <li>・ 迷ったり、決めかねていたりする児童については、「目的を達成するために、一番よい発信手段はどれかな」と助言を行い、迷っているもの同士を、それぞれ比較させることで、決められるように個別支援を行う。</li> <li>・ 理由まで良く書けているワークシートについて、意図的な指名を行い、発表させることで、共有をする。</li> </ul>                           | <p>8分</p>  |   |

|               |                                |    |  |
|---------------|--------------------------------|----|--|
| 5 次時の学習を確認する。 | ・次時の学習では、発信するまでの計画を立てることを知らせる。 | 2分 |  |
|---------------|--------------------------------|----|--|

## 8 参考資料

### ○板書計画

#### ・黒板 A (サブ)

|  |   |
|--|---|
| <p>地域の食材を広めよう～地産地消～</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>めあて</b></p> <p>地域の人が、「もっと地域の食材を買いたい」と思えるような発信手段を選ぼう。</p> </div> | <p><b>今日の流れ</b></p> <p>①発表準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回作成した、色画用紙を使って発表する準備をしよう</li> </ul> <p>②発表する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一班、3分以内</li> <li>・聞いている人はメモを取る</li> <li>・「大きな声で」「ゆっくり」「相手の目を見て」</li> </ul> <p>③自分の目的に合った発信手段を決定する。</p> |
|--|---|

#### ・黒板 B (メイン)

|       | ポスター | 広告 | レシピ | 新聞 | パンフレット | リーフレット | 小 HP |
|-------|------|----|-----|----|--------|--------|------|
| メリット  |      |    |     |    |        |        |      |
| デメリット |      |    |     |    |        |        |      |
| おすすめ  |      |    |     |    |        |        |      |

# 地元の食材を広めよう！ ～地産地消～②

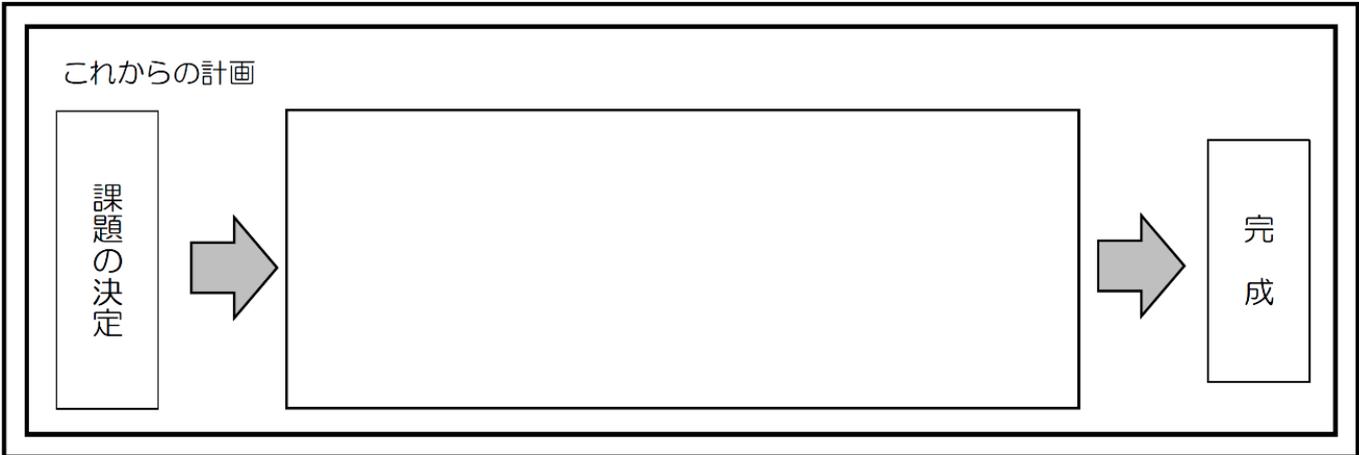
|   |   |    |
|---|---|----|
| 組 | 番 | 名前 |
|---|---|----|

地域の人が、「もっと地元の食材を買いたい」と思えるような発信手段を考えよう。

○私は、  のために、  
 を作って、地域に発信します。

それを作る理由は…

具体的にどのようにすれば…  
(調べること・書くべきこと)



◎発表を聞いて書こう！

|        | 自分の伝えたいことが、全て書けるか。<br>◎できる<br>○できるかな<br>△できない | 教えたい情報が、相手に伝わるか。<br>◎できる<br>○できるかな<br>△できない | おすすめにあったか。<br>◎あった<br>△ない | その他、参考になったこと<br>(メモ) |
|--------|---|---|---------------------------|----------------------|
| ポスター   |   |   |                           |                      |
| 広告     |   |   |                           |                      |
| レシピ    |   |   |                           |                      |
| 新聞     |   |   |                           |                      |
| パンフレット |   |   |                           |                      |
| リーフレット |   |   |                           |                      |
| 小HP    |   |   |                           |                      |

第【5】学年 総合的な学習の時間 年間指導計画

単元名 地元の食材を広めよう～地産地消～

地元の食材を調べる活動を通して、その良さや特徴について理解するとともに、地産地消に関わる生産者の思いや願いを感じ、目標 することで、地元の食文化を大切にしようとする態度を育てる。

| 月        | 7～10月  |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    | 11～1月 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 2月  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|----------|--|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
|          | 1  | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13    | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25  | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 | 51 | 52 | 53 | 54 | 55 | 56 | 57 | 58 | 59 | 60 | 61 | 62 | 63 | 64 | 65 | 66 | 67 | 68 | 69 |
| 週        | 追究①  |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    | 追究②   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | まとめ |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 活動       | <p><b>【つかむ】(15時間)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①探究課題と出会う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>◇地産地消についてのイメージを広げるためにウェビングを活用する。</li> <li>◇群馬県や伊勢崎市では、どのような食材が作られているのか、インターネットを用いて調べる。</li> </ul> </li> <li>②単元の課題を把握する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>◇単元の課題を把握する。</li> <li>◇調べたことを、グループに分かれて話し合い、地元産品の魅力について知る。</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【単元の課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇魅力的な地元食材を広め、地産地消をPRしよう。</li> <li>◇地産地消の原通しを得よう。</li> <li>◇調べたことを、グループに広めるために、知る必要のあることを表そう。</li> <li>◇どうやって広めるか・地産地消の現状・農家の人の願い・地産地消のメリット</li> </ul>  |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |       |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 他教科等との連携 | <p><b>【追究する①】(21時間)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①課題の設定 <ul style="list-style-type: none"> <li>◇グループで地産地消を広める必要性について考え、何のために地産地消を広めるのか、個人の課題を持つ。</li> <li>◇Hの方と農家の方から話を聞き、地産地消の現状について知る。また、農家の方から、地産地消に対する思いや願いについて知る。</li> <li>◇家庭でのインタビューを行い、どのくらい地産地消を行っているのか調べる。</li> <li>◇インターネットや本を用いて、地産地消について調べる。</li> </ul> </li> <li>②情報の収集 <ul style="list-style-type: none"> <li>◇定まらない情報について、調査したり、インタビューをしたりする。</li> <li>◇整理分析 <ul style="list-style-type: none"> <li>◇調べたことを、個人で1枚の紙にまとめ、発表する。</li> <li>◇調べたことを、個人で1枚の紙にまとめ、発表する。</li> <li>◇調べたことを、個人で1枚の紙にまとめ、発表する。</li> <li>◇調べたことを、個人で1枚の紙にまとめ、発表する。</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> <p>こんなに魅力がたくさんあるのに、あまり広まっていない。</p> |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |       |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 備考       | <p><b>【追究する②】(22時間)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①課題の設定 <ul style="list-style-type: none"> <li>◇これまでの学習を基にし、地産地消を広めるために、どのような方法で地域の方へ発信するかを決める。</li> <li>◇「広告」や「ポスター」、「レシピ」など、どのようにつくればより多くの人に届くのか調べる。</li> <li>◇足りない情報について、調査したり、インタビューをしたりする。</li> <li>◇整理分析 <ul style="list-style-type: none"> <li>◇調べたことを基に「広告」や「ポスター」、「レシピ」などを作成する。</li> <li>◇調べたものをクラスの中で、発表し合い、地産地消の魅力が伝わるのか分析する。</li> <li>◇まとめ・表現 <ul style="list-style-type: none"> <li>◇作った真体物を拡大し、他のグループにポスターセッションの形式で発表する。</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>  |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |       |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 備考       | <p><b>【まとめ】(12時間)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇作ったものを家庭や地域に配布したり、Hやお店に置いてもらったことで、発信する。</li> <li>◇作ったレシピを基に、女性部の方々に料理を作ってもらったとき、試食する。</li> <li>◇これまでの学習を、ファイルや掲示物等から振り返り、頑張ったことや成果について話し合う。</li> <li>◇発表を始める前と、現在とを比べ、考えが変わったり、成長したことをワークシートにまとめる。</li> <li>◇これからの目標を話し合う。</li> </ul>  |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |       |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |